

駿河区「表現の自由」考える講演会

静岡市駿河区の県立大でこのほど、「国際社会から見た日本の表現の自由とメディアの問題」と題した特別セミナーが開かれた。英国エセックス大人権センターフェローの藤田早苗さんが講演した＝写真＝。

藤田さんは、今年4月に日本の表現の自由に



関して調査した国連特別報告者のデビッド・ケイさんが「特定秘密保護法の施行により報道の独立性が重大な脅威に直面している」と報告したことを紹介した。

人権侵害を受け、国内の終審判決に納得できない人が国際人権条約機関に訴えることができ

る「個人通報制度」を日本が批准していない現状を説明し、「国連からの勧告を何度も受けている」と指摘した。

セミナーは県立大大学院国際関係学研究科付属グローバル・スタディーズ研究センターが主催した。

赤旗新聞 2016年12月13日掲載 京都での企画(安保法制に反対する 関西圏大学・有志の会)について

述てっイ本しれっかろ

メディアの独立性検証
戦争法反対の関西圏学生ら

京都で講演会

国連特別報告者デー
ビット・ケイ氏(米
国)による日本の「表
現の自由」の調査に関
わった英エセックス大
学人権センターフェロ
ーの藤田早苗さん(国
際人権法)の講演会が
10日、京都市南区で開
かれました。

憲法改正と言論・報
道の自由をテーマに、
安全保障関連法に反対
する関西圏大学・有志
の会が主催し、学者、
学生ら約60人が参加し
ました。

藤田さんは、ケイ氏
が中間報告で、高市早
苗総務大臣の電波停止
発言や秘密保護法、記
者クラブ制度の在り方
など、日本の報道の現
状に対して厳しい勧告
を発表したことを紹
介。「報道の自由を守
るためにはメディアの
独立性が重要だ」と強
調しました。

日本は、国際ジャ

ナリスト組織「国境なき記者団」による報道の自由度ランキングで対象の180カ国・地域のうち、2011年の11位から16年には72位に急落しており、日本のメディアの問題は海外でも問題視されていると述べました。

学生とのトークセッションで藤田さんは、「たかっているジャーナリストはいる。彼らが頑張れるように積極的に応援しましょう」と呼びかけました。

学生の質問に答える藤田さん(左端) 10日、京都市南区

静岡新聞2016年12月19日掲載 静岡県立大における特別講義 について